６月１日～30日は土砂災害防止月間です

土砂災害防止月間とは、近年頻発する土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害による人命、財産の被害の現状にかんがみ、土砂災害の防止に対する国民の理解と関心を深めるとともに、土砂災害に関する防災知識の普及、警戒避難体制整備の促進などの運動を強力に推進し、土砂災害による人命、財産の被害の防止に資することなどを目的としています。

◎「土砂災害警戒情報」をご存じですか？

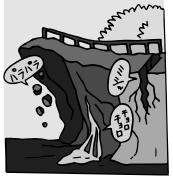
これは、大雨による土砂災害発生の危険度が高まったとき、市長が避難勧告などを発令する際の判断や、住民の皆さんの自主避難の参考となるよう、県と気象庁が共同で発表する防災情報です。

ただし、土砂災害は地質や地下水の状況など大きく影響を受けるため、発生の詳細な情報を特定することはできません。土砂災害警戒情報が発表された場合はもちろん、発表されていなくても、斜面の状況などに注意を払い、前兆現象に気づいたら直ちに安全な場所に避難し、市役所などに連絡しましょう。

◎雨が降り続き、つぎのような前兆現象が現れたときは要注意！

○がけ崩れの前兆現象

- がけから小石がパラパラ落ちてくる
- がけから水が湧き出てくる
- がけに割れ目ができる



○土石流の前兆現象

- 山全体がうなるような音がする
- 川の流れが濁り、流木が混じっている
- 雨が降り続いているのに、川の水が減っている
- 腐った水の臭いがする

○地すべりの前兆現象

- 井戸や沢の水が濁る
- 地面がひび割れたり、一部が陥没あるいは隆起する
- 池や沼の水の量が急激に変化する
- がけや斜面から水がふき出す
- 家やよう壁に亀裂が入る

◆問い合わせ　防災課（☎内線404・409）へ

平成25年度 天理市区長連合会 定期総会

5月13日、平成25年度天理市区長連合会定期総会が、市内の会場で開かれました。

総会には、各町の区長１０７人が出席。最初に稲田利也会長のあいさつがあり、続いて、前年度会長の山口福雄氏に感謝状が、また多年にわたり区長として地域に貢献された岡部哲雄氏（杉本町若葉）、西﨑勝弘氏（たちばな）、中西貴美男氏（九条町横広）に表彰状が贈られました。

その後、来賓の南市長、廣井市議会議長らの祝辞のあと、議案審議に入り、前年度の決算、監査報告に続き、今年度の活動方針と予算が決定されました。

▲あいさつを行う稲田区長連合会長

なお、今年度の役員は、つぎのとおりです。（敬称略）

◎会　長　稲田利也（三島町）
◎副会長　藏本純次（庵治町）　福嶋重博（柳本町）
◎監　事　西﨑勝弘（たちばな）　今西忠昭（山田町）
◎顧　問　山口福雄（藏之庄町）　安井將員（中町トーメン天理団地）
◎理　事　島田武彦（丹波市町）　上田恒夫（勾田町）　倉本興一（藤井町）　西敏彦（上仁興町）　古浦康次（田部町）　仲西敏（田井庄町出郷）　柿本芳治（中町）　伊藤弘（東井戸堂町）　西本昌平（荒蒔町）　藤岡多一（中之庄町）　尾関正春（櫟本町四之坪住宅市営）　辻本和則（遠田町遠田新町）　高西勉（中山町）　松田全弘（長柄町）　西畑佳英（福住町井之市）

▲各町の区長が一堂に会した総会